



とちぎマイスター「農業機械整備（農業機械整備作業）」の技能の例

農業機械の整備及び教育指導

ささぬま かずお
笹沼 和雄

矢板市 在住

(株)クボタ宇都宮工場 東日本研修センター (TEL 028-661-1116)

安全第一主義、品質確保、信頼継続

(現在の仕事)

普通の業務については、主に農業機械の整備作業及びその指導、また、各イベントや展示会でのサポート等販売支援活動も行っている。

(得意な分野)

農業機械整備の中でも、特に電気・油圧系統の整備を得意とし、正確、確実、迅速な仕事で品質づくりをすることで、安全第一主義、品質確保、信頼継続を徹底している。

また、教育指導に関しては、基礎的分野から理解し易い説明をすることで、回路の解説をマスターしてもらうとともに、各部品のカットモデルを用いての説明で部品その物の働きを確実に理解してもらっている。

自信を持って確実に作業をすること。いろいろなことに挑戦しよう

刻々と変わっていく時代の変化と共に農業情勢や農業を取り巻く環境にも変化がみられる。農業分野も自動化・省人化が進んできており、楽に作業が出来るようになった。近年はICTを駆使した農業技術の変化も起きている。

また、農業機械には、幅広い分野がある。小型から

大型まで様々な型式・種類を有し、さらに旧型から最新型まで多岐に渡る。

しかし、そのベースとなる基本的な技能は変わるものではなく、今後も基本を大切に技能を継承していてもらいたい。

仕事に対しては、自信をもって確実な作業意識を心がけるとともに、新たなことにも挑戦意識を持って取り組んで欲しい。

